

<表 1> 平成28年 業種別労働災害発生状況

長野労働基準監督署

業種	区分	休業4日以上 の 死傷者数			対前年同期比 増減率
		平成27年	平成28年	対前年増減	
製造業	食料品製造業	39	32	-7	
	繊維・繊維製品製造業	2		-2	
	木材・木製品製造業	5	4	-1	
	パルプ・紙・紙加工品・印刷製本業	3	3		
	化学工業	4	3	-1	
	窯業・土石製品製造業	4	(1) 5	1	
	鉄鋼・非鉄金属製造業	2	2		
	金属製品製造業	11	17	6	
	一般機械器具製造業	12	(1) 12		
	電気機械器具製造業	3	6	3	
	輸送用機械器具製造業	(1) 4	7	3	
	電気・ガス・水道業	1		-1	
	その他の製造業	7	11	4	
	小計	(1) 97	(2) 102	5	5.2%
鉱業		2		-2	-100.0%
建設業	土木工事業	(1) 15	(1) 19	4	
	建築工事業	47	23	-24	
	うち木造建築業	13	6	-7	
	設備工事業	8	7	-1	
	小計	(1) 70	(1) 49	-21	-30.0%
運輸貨物業	道路貨物運送業	23	23		
	その他の運輸交通業	7	8	1	
	陸上貨物取扱業	1	1		
	小計	31	32	1	3.2%
林業		5	(1) 4	-1	-20.0%
その他の事業	商業	63	52	-11	
	うち小売業	49	39	-10	
	保健衛生業	46	32	-14	
	うち社会福祉施設	34	28	-6	
	旅館業	6	5	-1	
	飲食業	14	13	-1	
	ゴルフ場	1	5	4	
	清掃業	20	10	-10	
	ビル管理業	8	11	3	
	上記以外の業種	68	(1) 56	-12	
小計	226	(1) 184	-42	-18.6%	
合計		(2) 431	(5) 371	-60	-13.9%
死亡者数		2	5	3	

(平成29年1月末集計)

(注)1. ()書きは、死亡者数で死傷者数の内数である。
2. 単位:人

<表 2> 平成28年 事故の型別・業種別・労働災害発生状況

長野労働基準監督署

業種	1.墜落・転落		2.転倒		3.激突		4.飛来・落下		5.崩壊・倒壊		6.激突され		7.はさまれ・巻き込まれ		8.切れ・こすれ		13.感電		17・18.交通事故		19.無理な動作		その他計		合計		前年同期		対前年増減数		対前年増減比 (死傷者数)	構成比(本年の 死傷者数)	
	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷			
食料品製造業		2		5		1		1				3		10		7						3				32	39		-7	-17.9%	8.6%		
繊維・繊維製品製造業																										2		-2	-100.0%				
木材・木製品製造業				1												3									4	5		-1	-20.0%	1.1%			
パルプ・紙・紙加工品・印刷製本業						1								2											3	3			0.0%	0.8%			
化学工業				1										1										1	3	4		-1	-25.0%	0.8%			
窯業・土石製品製造業		1		1					1	1				1										1	1	5	4	1	1	25.0%	1.3%		
鉄鋼・非鉄金属製造業														2											2	2			0.0%	0.5%			
金属製品製造業		1		2				3		2				8		1									17	11		6	54.5%	4.6%			
一般機械器具製造業		1		1				2		1				1	1	5								1	12	12	1		0.0%	3.2%			
電気機械器具製造業		3		1																			1		6	3		3	100.0%	1.6%			
輸送用機械器具製造業															5	1									7	1	4	-1	3	75.0%	1.9%		
電気・ガス・水道業																											1		-1	-100.0%			
その他の製造業		1					1							3	1							1		2	11	7		4	57.1%	3.0%			
小計		9		12		2		7	1	4		3	1	35	18							1		7	4	2	102	1	97	1	5	5.2%	27.5%
鉱業																											2		-2	-100.0%			
土木工事業		3				1				1				5	3					1	2		1	3	1	19	1	15	4	26.7%	5.1%		
建築工事業		10		2			2		1		4		2	1											23	47		-24	-51.1%	6.2%			
うち木造建築業		2		2							1		1												6	13		-7	-53.8%	1.6%			
設備工事業		3		1			1													1	1				7	8		-1	-12.5%	1.9%			
小計		16		3		1		3		2		4		7	4					1	1	4		1	3	1	49	1	70	-21	-30.0%	13.2%	
道路貨物運送業		3		1		2		2		1		5		5								2		1	23	23			0.0%	6.2%			
その他の交通運輸業		1				1																			8	7		1	14.3%	2.2%			
陸上貨物取扱業														1											1	1			0.0%	0.3%			
小計		4		1		3		2		1		5		6								6		3	32	31		1	3.2%	8.6%			
林業				1							1	3												1	4	5	1	-1	-20.0%	1.1%			
商業		9		17		4		1		1		2		5	4							4		5	52	63		-11	-17.5%	14.0%			
うち小売業		3		14		4		1		1		2		3	3							4		4	39	49		-10	-20.4%	9.0%			
保健衛生業		1		11		1		2				1		3								2		10	32	46		-14	-30.4%	8.6%			
うち社会福祉施設		1		8		1		2				1		3								2		9	28	34		-6	-17.6%	6.5%			
旅館業				2		2																		1	5	6		-1	-16.7%	1.3%			
飲食業		2		4		1								1	4									1	13	14		-1	-7.1%	3.5%			
ゴルフ場		2		2											1										5	1		4	400.0%	1.3%			
清掃業		1		2				1							4									2	10	20		-10	-50.0%	2.7%			
ビル管理業		3		7																				1	11	8		3	37.5%	3.0%			
上記以外の業種		9		15		5		2				1		1	2							1	14	7	1	56	68	1	-12	-17.6%	15.1%		
小計		27		60		13		6		1		4		14	11							1	20	26	2	184	226	1	-42	-18.6%	49.6%		
合計		56		77		19		18	1	8	1	19	1	62	33			1	2	31		37		10	5	371	2	431	3	-60	-13.9%	100.0%	
前年同期		71		86		29		30		5		19	1	56	33							33		50	19	2	431						
対前年増減数		-15		-9		-10		-12	1	3	1			6								1	1	-2	-13	-9	3	-60					
対前年増減比(死傷者数)		-21.1%		-10.5%		-34.5%		-40.0%	60.0%		0.0%			10.7%	0.0%							-6.1%		-26.0%		-47.4%		-13.9%					
構成比(本年の死傷者数)		15.1%		20.8%		5.1%		4.9%	2.2%		5.1%			16.7%	8.9%							8.4%		10.0%		2.7%		100.0%					

(平成29年1月末集計)

(注) 1. 本統計は、「労働者死傷病報告」により、休業4日以上の災害を集計したものである。
2. 死亡者数は、死傷者数の内数である。
3. 単位：人